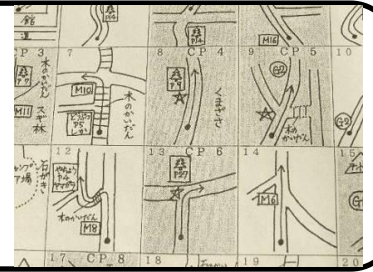


# ウォークラリー

コマ地図を頼りにポイントを探します。☆のマークのコマには、暗号の書かれた星が隠れています。暗号を組み合わせて謎を解き明かしましょう。



対象	実施時期	定員	所要時間
4年生以上	通年	5～150人	2時間
可能な活動場所			
所内ウォークラリー2ルート（コースは同じで時計回りと反時計回り）			
利用者持ち物	プラザ貸し出し備品		
コースマップ・解答用紙（HPより印刷可） 筆記用具・時計・水筒・帽子	WR（ウォークラリー）見本看板、バインダー、解答		

## ねらい

- ・コース図を読み取る楽しさを知る。
- ・時間制限のある中、仲間と協力して課題を解決する。

## ルール

- ・コマ地図の順に進んでいきます。
- ・途中でコマ地図とちがってきたら、わかっているコマ地図まで戻る。
- ・各コマ地図の場所にウォークラリー（WR）の看板があります。
- ・☆のつくコマ地図には、その範囲に星看板が隠されています。星看板の中には文字が書かれており、その文字を組み合わせることで課題が分かります。その課題を班で協力し解きましょう。
- ・メンバーの体力差を考えながら、班全員でまとまって行動しましょう。
- ・時間得点とは、標準タイムに対して早くても遅くても1分につき2点減点していく得点のことです。
- ・標準タイムは問題を解くのに十分な時間（標準タイムは50分）です。その時間はゴール後に発表します。

## 実施の流れ（当所職員による説明はありません）

### 導入

- ① 動機づけ
- ② 安全上の注意（下記「留意点」参照）

### 準備

- ① 1班を6人程度で編成します。
- ② 活動中の指導者の配置を考えます。（展望台・キャンプ場）
- ③ 班の数を考慮してスタートの方法を決めます。  
（班ごとに4、5分間隔でスタート、2コースを使用）



ウォークラリー看板



ウォークラリーの星看板

## 実施

- ① 出発場所（第2 キャンプファイア場）に集合します。
- ② コース図・解答用紙・時計を各班に配布し、筆記用具を持たせます。
- ③ 地図の見方の説明をします。
  - ・コマ地図の意味、チェックポイント・建物・道・川など記号の説明。
  - ・☆のマークの説明
  - ・黒丸は自分、矢印は進む方向、次のコマ地図までは道なりに進む。
  - ・「A13」「Q14」などは他のオリエンテーリングのポイント
  - ・コマ地図では縮尺や東西南北の方位は同じではない。
- ④ 時間差でスタートします。スタート時刻を記入しておきます。

## 答え合わせ

- ① ゴール時間を記入しておきます。
- ② 得点を集計します。
- ③ 問題の答え合わせをします。

## ふりかえり

- ・班で協力できたか、班の中での自分の行動はどうだったか、他の人の行動はどうだったか振り返ります。

## 片づけ

- ・当所からの貸し出し備品を返却します。

## 留意点

- ① グループでまとまって行動しましょう。
- ② 転倒・転落などに注意して歩くこと、危険箇所、危険な動植物、所要時間などを確認しましょう。
- ③ 活動範囲を確認しましょう。「これより先オリエンテーリングのポストはありません」の看板（展望台）より先に行かない。施設外の道路には出ない。
- ④ 自然にやさしい活動になるように、フィールドマナーに気をつけましょう。
  - ・動植物の採取や損傷はしない。
  - ・ゴミは持ち帰る。
- ⑤ 荒天時の判断は、参加者の実態等を考慮し、団体で決定してください。
- ⑥ 雷鳴が聞こえた場合は中止して近くの建物に避難しましょう。
- ⑦ 緊急時等の対応を考えましょう。（引率者の役割の確認・緊急時の連絡方法・救急薬品等の準備）
- ⑧ スタート前に指導者の配置を説明しておきましょう。
- ⑨ ポストの看板が倒れたり破損していたりしていた場合は、事務室に連絡してください。
- ⑩ スタート前にトイレを済ませましょう。